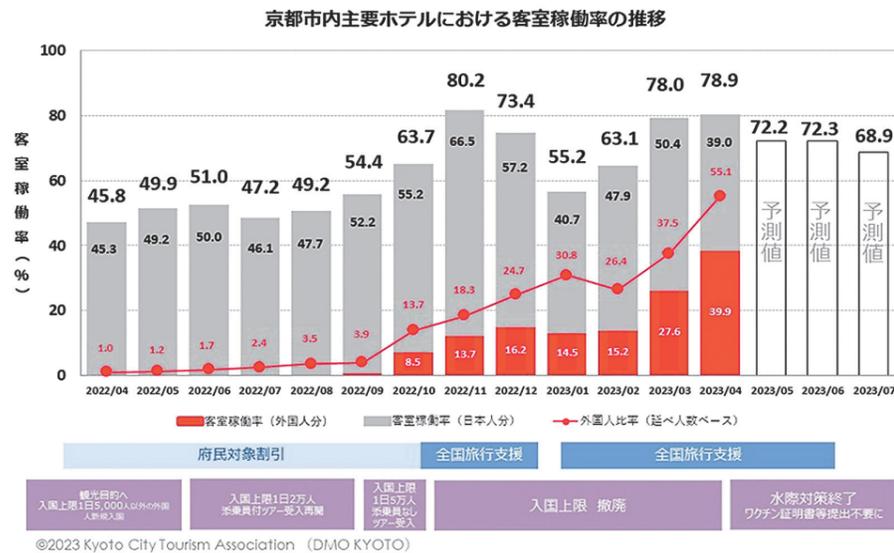


2023年序盤の京都観光の動向

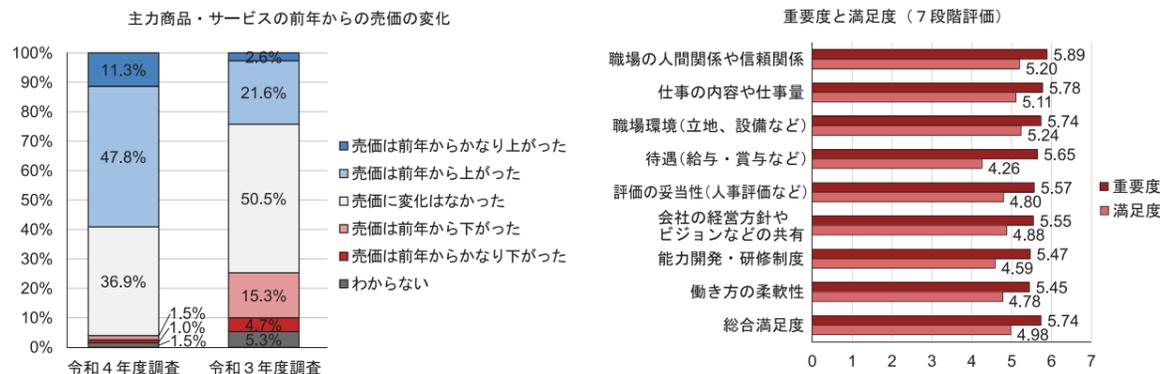
京都市内主要ホテルにおける客室稼働率は、3～4月にかけて80%近くに達し、昨年11月並みの高い水準となりました。また、4月時点の予約状況をもとにした予測では、秋頃まで引き続き70%前後で推移する見込みです。コロナ禍前までの客室稼働率は80%以上で推移していたことを踏まえると、まだ10ポイント程度下回る状態が続くことになります。中国本土からの旅行需要が回復していないことに加えて、人手不足により一部の施設で予約受付を取って制限する動きがあったことも要因として挙げられます。宿泊客に占める外国人比率は、昨秋から上昇が続いており、4月には3年半ぶりに50%を超えました。平均客室単価は2万円を超え、すでにコロナ禍前の水準に匹敵しています。今後円安の影響もあって、購買力が強く、旅行計画のタイミングが早い外国人観光客による予約が先行しやすく、日本人観光客の需要が追い付かなくなっていくことが予想されます。したがって、インバウンド需要の回復に備えつつも、長年京都観光を支えてきた日本人リピーター層の離脱を防ぐための対策も検討し、持続可能な観光地経営を実現していく必要があります。



令和4年度 観光関連事業者・従事者実態調査を実施しました

令和3年度に引き続き、令和4年度も京都観光に関わる事業者および従事者の皆様を対象にした調査を行いました。今後も調査を継続することで、働きとなる業界づくりに必要な対策や支援の検討材料とするとともに、「京都観光振興計画2025」に基づいた施策の進捗と成果の把握を行ってまいります。今回調査の主なポイントは以下のとおりです。

- ①観光売上（観光客から得られる売上）が前年から増加したと回答した事業者の割合は62.5%を占めました。調査開始以来2年連続で下落が続いていましたが、今回初めて上昇。コロナ禍からの回復が進んだと言えます。
- ②物価・原料高騰の影響を受けて、令和3年から令和4年にかけて主要商品・サービスの売価を上げたという事業者は59.1%に上りました。
- ③「職場の人間関係や信頼関係」「仕事の内容や仕事量」「職場環境（立地、設備など）」については、重要度、満足度ともに高く評価する従事者が多くなりました。一方で、「待遇（給与・賞与など）」については、重要度が高いにも関わらず、満足度が相対的に低い結果となりました。
- ④仕事に対するやりがいへの評価は11段階評価で平均7.32点となり、前回調査の7.26点から横ばいでした。ただし、最も高い評価をした人の割合が、前回調査は18.3%であったところが今回調査では28.8%となっており、二極化が進んでいると言えます。



京観協だより

2023 Summer

京都市観光協会は、DMO法人として世界の観光をリードするエキスパート集団を目指します

令和5年度 定時総会を開催しました



6月14日(水)、ウェスティン都ホテル京都において、令和5年度定時総会を開催しました。門川大作京都市長、平山よしかず京都市会副議長をはじめとする多くのご来賓と、約241名の会員の皆様をお迎えしました。(委任状提出708会員)

議案審議では、令和4年度事業報告及び決算が承認されたのち、役員補欠選任が行われ、岩城弘明、岡本喜雅、加藤好文、藤澤宏、松本司、若菜真丈の6氏を新たな理事に選任しました。

また、本年度の事業計画として、観光が本格的に再始動する機を捉える一方、持続可能な京都観光の実現に向けて、4つの計画方針（①京都観光モラルの普及、②文化と観光の融合のさらなる推進、③本格的なインバウンド再開に向けた誘客、④観光課題対策）と実施事業の詳細、予算について報告しました。

総会後に引き続き開催した理事会においては、副会長、常務理事の選定、委員会委員の選任等の決議を行いました。この場で多年にわたり当協会の運営及び京都観光の振興にご尽力いただきました稲地利彦副会長の後任として、加藤好文氏が選定されました。

総会終了後には、4年振りとなる昼食懇談会を開催。会員相互の親睦と交流を深めていただきました。



令和5年度 観光事業関係者表彰

当協会では毎年定時総会時に、京都市における観光事業の振興に貢献のあった方を表彰する「観光事業関係者表彰」を行っています。

今年度は、「観光事業功労者」に、高雄保勝会相談役の山本信様、「観光業界功労者」に京都観光施設協議会常任幹事の西村良雄様、京都府料理飲食業組合連合会副会長の栗栖正博様、京司クラブ幹事の杉崎博様、京都観光旅館連盟理事の大野昌帝様、「優良観光従事者」に、嵐山通船株式会社の細川義治様をはじめとする45名の皆様、「花街芸妓表彰」に、祇園甲部歌舞会のフク愛（岸本明子）様の総数51名を表彰いたしました。

受賞者の皆様、誠にありがとうございます。



「第48回京の夏の旅」キャンペーンを開催

京都市・京都市観光協会主催の毎年恒例の夏の観光キャンペーン「京の夏の旅」。第48回目となる今年は「新選組結成160年&世界遺産」をテーマに、通常非公開の建築・仏像・庭園などの文化財を期間限定で特別公開します。今回は、夏に向けて増加が見込まれる外国人旅行者へもPRするため、ポスターやパンフレットの表紙に、特別公開の情報を掲載した英語版WEBサイトへ誘導するメッセージを掲載。また、現地の案内看板に英語を併記する等の取組を行います。その他、定期観光バスやタクシー観光の特別コース、「京都 千年の心得」をはじめとした少人数制の特別体験など、多彩な企画を通じて、夏ならではの京都の魅力を発掘、発信します。



祇園祭山鉾巡行、五山送り火の執行を支援しています



協会会員におかれましては、協賛金のご協力をぜひお願いします。また、送り火を題材にした旅行・宿泊企画、オリジナル商品等の広報の際には、当ロゴマークをご利用ください。

今年の祇園祭山鉾行事は、本来の形での執行を目指すことが発表されています。当協会では、前祭後祭それぞれの山鉾巡行にあわせて、昨年度とほぼ同数の約14,000席の有料観覧席を販売し、行事の実施継承に協力しています。また、観覧席の付加価値向上に取り組んでおり、今年はすべての有料席に観覧記念符を付けて販売します。なお、記念符については京都観光総合案内所内でも販売します。また、観光庁「観光再始動事業」を活用した企画「GIONプロジェクト2023」において、高付加価値体験「祇園祭プレミアム観覧席」と「山鉾での特別体験」を、初めて実施します。

8月16日の五山送り火についても、当協会が協賛会の事務局を務めています。京都の夏の風物詩として親しまれる五山送り火行事の保存・継承にむけ、協賛金の勧募のほか、ご協賛いただいた事業者様へのロゴマーク提供、オリジナルの扇子・絵はがき・手ぬぐい等の制作・販売に取り組んでいます。



京都市観光協会が「先駆的DMO」に選定されました！

この度、国土交通省観光庁が世界に誇れる持続可能な観光地域づくりを行う「世界的なDMO」の形成を目的として募集した「先駆的DMO」に、令和5年3月28日付けで京都市観光協会が選定されました。今後、「先駆的DMO」は、観光庁による本格的な支援体制のもとで「世界的なDMO」の形成に向けたアクションプラン」を策定し、約2年間の支援期間において計画の達成を図ります。



「京都観光モラル」の宣言事業者と優良事業者を募集中

2020年11月に京都市と連名で「京都観光行動基準（京都観光モラル）」を策定し、昨年度から、京都観光モラルに沿った取組を推進する観光関連事業者の募集をしています。

令和5年度におきましても、「京都観光モラル推進宣言事業者」の募集を開始いたしました。

また、宣言事業者のうち、他の参考となるような優良な取組を行った方の表彰を実施。こちらも募集しています。皆様からのご応募をお待ちしております。



協会会員向けに多言語の電話通訳と翻訳サービスを提供しています

会員様向けの多言語電話通訳・翻訳サービスを昨年10月より提供中です。

外国人のお客様との会話にご利用ください。利用無料。

【電話通訳】

英語、中国語（北京語）、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、中国語（広東語）、フランス語、ロシア語、ベトナム語

【翻訳言語】

英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、タイ語、フランス語、イタリア語、ドイツ語

連絡先などはQRコードよりご確認ください。
パスワード [callcenter2023]



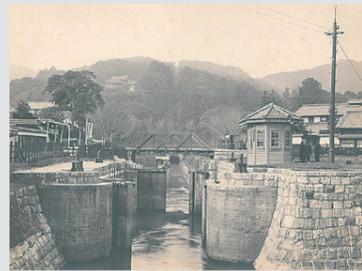
令和5年度 事務局体制のお知らせ

〈事務局体制〉

専務理事	奥井 拓史 (京都市より派遣)
事務局長 (事務局次長事務取扱)	土居 里枝 (京都市より派遣)
ゼネラルマネージャー (事務局次長事務取扱)	赤星 周平
担当部長	黒木 雄平 (京都市より派遣)
担当部長 (連携推進課長及び誘致事業課長事務取扱)	濱崎 麻智
担当部長	伊藤 文隆
総務課長	小森 洋輔 (京都市より派遣)
企画推進課長	板東 潤 (新任・京都市より派遣)
DMO企画・マーケティング専門官	堀江 卓矢
観光活用課長	長谷川 章子 (京都市より派遣)

「びわ湖疎水船」の航路延伸を支援するクラウドファンディングを実施しました

明治期の先人たちが築き上げた貴重な産業遺産・琵琶湖疎水。その130年以上にわたる歴史に触れ、沿線の豊かな自然環境を満喫できるのが、春秋限定運航の「びわ湖疎水船」です。現在、京都市・蹴上から大津市・三井寺近くまでの航路を琵琶湖へと延伸させるプロジェクトを進めています。4艘目となる新船建造や大津港乗下船場の整備等を行うための資金を調達するために、3月24日から6月21日までクラウドファンディングを実施しました。御礼として、延伸便のモニター先行乗船体験や今秋の通常運航の乗船券などをご用意し、最終的に115名の方より目標金額を上回る総額257万6千円のご支援を頂きました。



「京都・花灯路」の行灯を貸出します！

2022年に惜しまれながら幕を閉じた「京都・花灯路」。令和4年度より、「京都・花灯路」のコンセプトを活かしつつ、「京都・花灯路」事業で使用していた行灯・スポットライト・配線ケーブル・分電盤などの照明器具及び電材を観光振興や地域振興に資する事業に貸し出し中。場所の分散化、民間等による多様なエリアでの夜観光を促進しています。

設営のご相談も可能です。ぜひご利用ください。

<https://hanatouro.kyoto.travel/>



「京ナビオンライン」開始 協会会員事業者パンフレット掲載も受付中

京都総合観光案内所「京ナビ」に行かずとも、京都に関する質問・回答が見られるサービスを開始しました！

5言語に対応し、360件超のFAQを収録。チャットボットや資料ダウンロード機能も便利です。

スマートフォンからはもちろん、駅などに設置された専用端末からもアクセスできます。

<https://kyonavi.kyoto.travel/>

協会会員事業者のチラシ・パンフレットの掲載希望も受付中！

https://www.kyokanko.or.jp/news/20230515_2



京ナビオンライン
チラシ・パンフレット申込

新入会員の紹介 (業種分類順、令和5年1月から5月入会まで)

～ご入会ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いたします。～

<社寺・文化財>	野村不動産ホテルズ株式会社 NOHGA HOTEL KIYOMIZU KYOTO	<土産品一総合土産品>	cocola 京都	<旅行業・観光ガイド一旅行会社>	株式会社Kyoto Meditation Center	<産業一諸産業>	株式会社valor
一般財団法人本願寺文化興隆財団	D & J株式会社 (デュシタニ京都)	<文化・観光施設>	株式会社リクルート	<産業一出版・写真>	株式会社GENKI (京都はぐし整体はんり京都四条烏丸店)		
宝蔵寺	D & J株式会社 (ASAI京都)	一光堂	株式会社FARMY PROJECT	京都メディアライン合同会社	瓦工房YOU家		
医徳山薬師院	トラベロジ京都四条河原町	THE GATE HOTEL 京都高瀬川 by HULIC	株式会社京都糸文 京都糸屋ホテル	お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな	<産業一IT・通信関連>	<金融・保険>	
レンタサイクル	株式会社源鳳院 山科伯爵邸 源鳳院	梅小路ホテル京都	Kyoto Samurai	フードダイバーシティ株式会社	株式会社みらいふ		
株式会社源鳳院 山科伯爵邸 源鳳院	<料理飲食一和食>	<旅行業・観光ガイド一観光ガイド>	株式会社神社仏閣オンライン				
<宿泊施設一旅館>	宮川町水簾	山科旅感	Menuj.jp				